

心に残る文化財子ども塾 学習指導案

日時 令和3年7月2日（金）

10:30～12:10

対象 大田市立池田小学校5・6年生9名

場所 池田小学校教室

指導者 池田小学校教諭 小林菜美子
埋蔵文化財調査センター職員

1. 主題 池田小学校周辺の遺跡と土器づくり

2. ねらい
- ・池田小学校周辺の縄文・弥生・古墳時代の様子を学習することとおして、歴史学習への関心を高める。
 - ・土器づくりの体験活動をとおして、古代の生活への理解を深める。

3. 展開

時間	学習内容	教師の支援	準備物
10:30	1. 講師紹介 2. オリエンテーション ・学習の流れを知る。	・講師紹介を行う。 自己紹介 ・学習の流れを説明する。	
10:35	3. 池田小学校の縄文～古墳時代の様子について学習する。 ・遺物に触れる	・埋蔵文化財調査センター職員による説明。	遺物
11:00	4. 土器づくりに挑戦する。 ・作り方の説明 ・土器づくりに挑戦する	・分からない場合や上手くない場合は、支援する。	土器づくりの材料、新聞紙、粘土板
12:00	5. 振り返りをする。 ・感想を書き、発表する。	・担任及び埋蔵文化財調査センター職員の話。	
12:10	6. まとめ		

4. 準備物
- 学校：振り返りシート、新聞紙、粘土板、PC、プロジェクター
埋蔵文化財調査センター：遺物、土器づくりの材料